

## 「2 週間」（オーストラリア短期研修 “研修後の私“）

ホストファミリーと対面した時、私の不安な心を示すかのように雨が降っていました。

私は英語が嫌いでした。他のどの教科よりも 1 番嫌い。でも、英語から逃げ続けている自分のことの方が大嫌いだったと思います。そんな自分を少しでも好きになる為に踏み出した一歩がこのオーストラリア短期研修でした。

到着した日の夕方、ホストファミリーと対面しました。ホストシスターの 3 歳のベラが私の不安そうな顔を見るなり手を繋いでくれました。その時の私にはそれがとても心強かったです。

学校では中学 3 年生のバディの子と一緒にいました。彼女は研修のための授業が終わると毎日 1 番に迎えに来て名前を呼んでくれました。彼女には友達が沢山居て、友達も優しく話しかけてくれました。何も分からなかった私に嫌な顔ひとつせず諦めないで色々な事を教えてくれました。海外というだけで何故か壁があるように感じていたけど彼女たちもごく普通の女の子で、親近感が湧いて一気に不安が飛びました。彼女がバディで本当に良かったです。

家ではホストシスターとホストブラザーと遊んで週末は色々な所へ連れて行ってくれました。ベーカリーやハンバーガーショップに行きたいって言った所へ連れて行ってくれました。私が言いたい事を言えるまで待っていて諦めないで伝えてくれました。ボードゲームやピザを作りながら話していた時に距離が縮まって会話ができたことも嬉しかった思い出です。みんなが家族想いのとてもあったかい家庭に入れて貰えてあったかい愛を沢山貰いました。

不安や暗い気持ちになり帰りたいと頭によぎる事があって。でも周りの友達やバディが何度も励ましてくれて楽しい話をしてくれたから乗り越えることが出来ました。研修に参加するか悩んでいたけど、沢山良い出会いがあって、人の思いやりや優しさに沢山触れた 2 週間でした。ここまで親切にしてくれた事が本当に嬉しいし、言語は違ってもこうして繋がりを持てる事が魅力に思います。別れが本当に辛かったです。

こんなにも良い人達に出会えたからもっと私は英語を好きになって勉強してまた会って色々な話をするのが今の目標です。

（高校一年生 K さん）

